

●秋の公園をレッツ・ウォーキング！

スポーツの秋。日中は運動に最適な気候です。広い公園をぐるっと回れば、結構な運動になりますよ。

●お散歩コースと距離をご案内します

●A.桃林・蓮池コース（約 1.3km）

・管理棟前から出発し、目洗弁天池からおみたらせの清水治いを通して中山台を通過。ブランコの木をくぐって桃林を抜け、元屋敷の四阿から蓮池を周って南へ。鯉池を横に芝生広場手前から園路に沿って孔雀小屋を曲がって管理棟へと戻って到着です。

【ちょっと一息①若杉鳥子長塚節歌碑】

明治25年に東京に生まれ古河で育った小説家「若杉鳥子」と作家・歌人の長塚節がお互いを詠った歌が①に2首ずつ刻まれています。二人の切ない物語の解説も記載されていますので、ご一読を。※御影石のベンチがあり一息つけます。



①若杉鳥子長塚節歌碑

●B.南コース（約 1.1km）

・管理棟前から出発し、8月号で紹介した空堀の園路を登って公方様の森へ。森を抜け、天神橋を渡ったら南へ向かい、次は相ノ谷橋を渡ります。そのままススキの小径を抜け、園路に沿って進みます。仙人池を横目に茶畑方面へ、芋ころがし坂を登りましょう。そのまま管理棟へ戻って到着です。

【ちょっと一息②ポンプモニュメント】

戦後に干拓された御所沼が平成8年に復元されるまでの半世紀以上の間、干拓地を水害から守ったポンプです。老朽化により役目を終えた現在は、御所沼転生の干拓史を伝える証として保存展示されています。



②ポンプモニュメント

●C.パークフロントコース（約 1km）

・管理棟前から出発し、左回りで駐車場を大きく1周して戻りましょう。駐車場内も歩道が整備されていて歩きやすくなっています。車の往来がありますので、横断の際はご注意くださいね。



【ちょっと寄り道⑥富士見塚】

御所沼を復元した際の残土を積み上げてできている富士見塚は、古河公方公園のランドマークです。体力に余裕があったら是非寄り道して上からの眺めを楽しんでみてはいかがでしょうか。



【アダプト花壇】

アプローチ道路の中央にある花壇は、古河市アダプトプログラム事業(まち美化プログラム)の一つで、市の支援のもと、市民(里親)が花壇など(養子=アダプト)の美化活動を行う事業です。花壇の区画に空きがありますので、興味のある方は古河市環境課(三和庁舎)までお問い合わせください。



④アダプト花壇

【香るキンモクセイ】

園内の各地にキンモクセイが咲いています。その特徴である香りには、リラックス効果があるそうです。個人的には子供のころにトイレの芳香剤と言えはこの香りでしたので、その印象が強いですね(笑)。園内には白い花のキンモクセイもありますので、探してみてください。



⑤キンモクセイ

【ちょっと一息③こぶし野のベンチ】

③にあるベンチは少し高台からこぶし野を見下ろせます。その先にある仙人池周辺の景色は、水辺に松や熊笹などが植栽され、趣のある雰囲気を楽しんでいます。



③ベンチからの眺め(仙人池)

●あなたのお気に入りルートは？

・Aコースの途中、孔雀小屋を右へ進んで天神橋の前からBコースへ入り、そのまま管理棟前からCコースを周って公園を1周すると約3.3kmほどになります。体調や気分に合わせて、また他の寄り道ルートを通ってみたりと、あなただけの気に入りルートを探してみてください。いつもの公園とは違った景色や、意外な発見があるかもしれませんよ。

●意外ととっても広い公方公園。てくてく散策しながら、魅力を再発見してみてください！

【発行】(一財)古河市地域振興公社 古河公方公園(古河総合公園) 〒306-0041 茨城県古河市鴻巣399-1 電話0280-47-1129

○てくてく情報は公式ホームページからもダウンロードできます。